

事業所名

よつばのクローバー邑久

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

3月

1日

法人（事業所）理念		社会全体で子ども達を温かく守り育む環境を作る。子ども達が夢や希望を持って成長できる場を作ります。					
支援方針		障害児又は発達に何らかの問題があり支援を必要とする児童が、可能な限り自立した生活を送れるよう、ひとりひとりに合わせた支援プランを立て、よつばのクローバーで学んだ成果が違和感なく、そのまま日常生活に活かせるよう、「普通の家」に限りなく近い環境を用意して、日常生活における基本動作、集団生活への適応について、適切に指導します。					
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康な心と体で安心して過ごせるように、障害の特性に配慮するとともに、変化に気付けるように注意深く観察しながら支援を行います。</li> <li>放課後に通所する習慣を身に付け、事業所で過ごす時間を楽しみを見つけて、居場所の一つになるよう支援します。</li> <li>元気に楽しく通所して集団に参加し、他者との関わりが形成できるよう、環境に配慮しながら支援します。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境からの情報を取得して行動に繋げていけるように、課題を設定してスケジュールを組み、姿勢の維持や動作の向上に繋がるように支援を行います。</li> <li>音楽に合わせて身体を動かす活動等により、感覚を刺激し、活用することを促す支援を行います。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵を見て次の行動がわかるスケジュール表を使用するなどして、スケジュールを意識して自分で行動出来るように支援します。</li> <li>外出（散歩）活動により、季節の移り変わりなどの様々な変化を体感することで、環境の変化を認知できるように支援します。</li> </ul>					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団活動において、言語・非言語のコミュニケーションを取る機会を持つことにより、相手の意図を理解することや自分の考えを伝えられるよう支援します。</li> <li>支援中に声掛けをすることにより、言葉、表情、身振りなどを使って、自分の関心や興味を伝えることを促進するように支援します。</li> </ul>					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所のスタッフや他の利用者との関わりにより、集団内でのコミュニケーションの機会を提供し、人間関係形成の促進を図る支援を行います。</li> <li>買い物や公共施設、レジャー施設への外出を通じて、多様な他者と関わる機会を提供し、社会性の向上を図る支援を行います。</li> </ul>					
家族支援		利用日の活動の様子（外出先、公園での活動）を連絡帳にてお伝えします。送迎時に情報交換、情報共有を行います。			移行支援		希望の進路を把握して保護者や関係機関と協議し、情報共有を行います。また、保護者からの相談を受け、援助を行います。
地域支援・地域連携		事業所において違和感なく安心して過ごすことができるように、学校の先生や医療機関等と連携し、情報共有を図ります。地域の活動に参加できるように環境づくりに努めます。			職員の質の向上		年間の研修計画に基づき、定期的に研修を開催し、スタッフの知識、技術の向上を図ります。
主な行事等		春 お花見 夏 プール、七夕 秋 遠足（外出）、ハロウィーン 冬 クリスマス、節分 その他 おやつ作り					